

「大筋合意」って？「国会決議」はどうか？食料自給率は・食品の安全は？医療や保険、雇用は？「攻めの農業」で輸出が増える？……

TPP東北シンポジウムin秋田

ご案内

日本農業と食の安全はもちろん、医療はじめ多岐にわたる分野に大きな影響を与えるTPPは、交渉経過も国民に知らせず「大筋合意」したとして、安倍政権は調印へと突き進もうとしています。

つきましては、来る2月21日(日)に日本共産党秋田県委員会・東北ブロック事務所主催による「TPP東北シンポジウム」を秋田市において開催する運びとなりました。

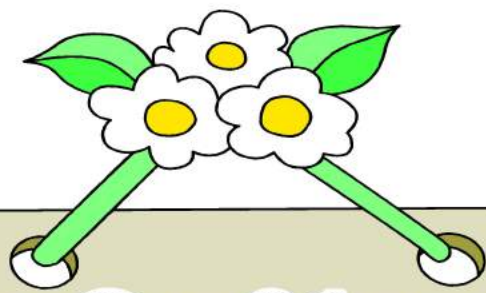
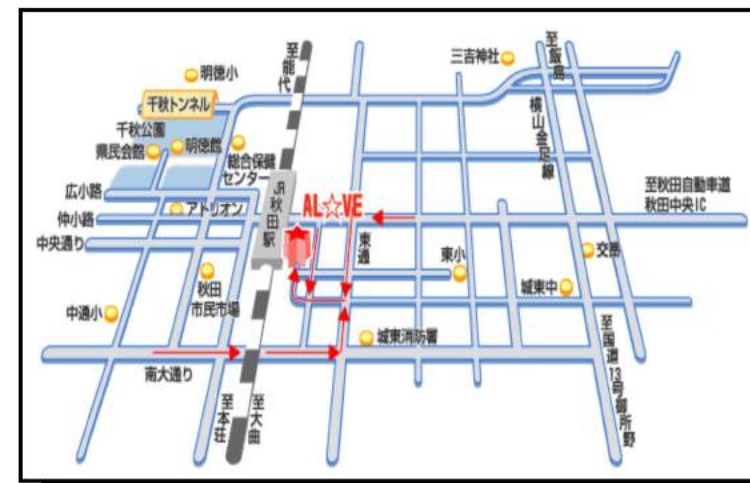


国会審議が始まり、論戦が展開される時期とも重なって、TPPの問題点を多様な角度から明らかにし、今後の国民的運動の方向性などについて深め合うことはきわめてタイムリーな機会となることを考えます。

ぜひとも、お誘いあわせのうえご来場下さいますよう、お待ちしております。



主催 日本共産党秋田県委員会
日本共産党国会議員団東北ブロック事務所
お問い合わせは TEL018(833)7854 FAX(835)7952まで



とき **2月21日(日)**
13時30分~16時

ところ **秋田市アルヴェ** 入場無料
多目的ホール(2F)

● パネリスト

- 紙 智子** 参議院議員 日本共産党農漁民局長
- 佐藤喜作** 元仁賀保農業協同組合組合長 日本有機農業研究会理事長
- 岩本鉄矢** 庄内医療生活協同組合専務理事
- 長濱健一郎** 秋田県立大学教授 県立大学TPP研究会代表

● コーデネーター

- 高橋ちづ子** 日本共産党衆議院議員